

中山観光・季節のおはなし・旅便い



朝夕の風が涼しく、散策に心地よい季節を迎えました。

澄んだ空の下で出会う景色や人々の笑顔・・・
10月は心に残る旅の季節です。

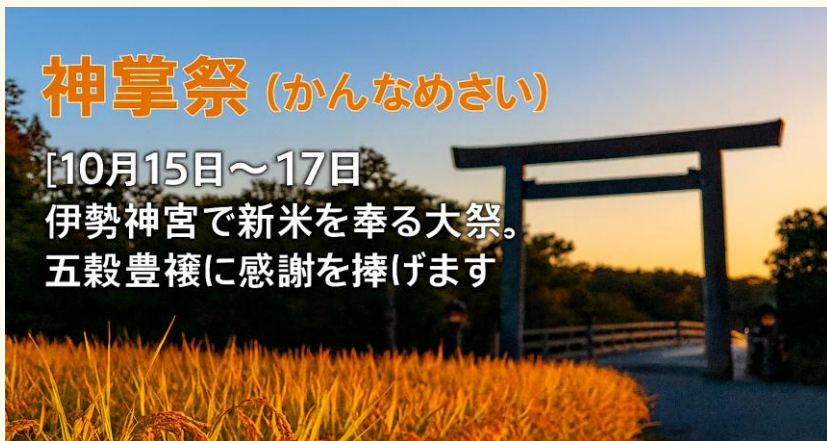
今年はどんな秋に出会えるでしょうか
中山観光自動車とともに 新しい景色を探しに出かけませんか？

10月号

衣を重ねて、季節を感じる秋へ

朝晩の空気が少しずつ冷たくなり、
そろそろ衣替えの季節を迎えます。
温かい飲み物を手に取ると、秋の深まりを肌で感じますね。
夏の名残をしまい込み、セーターや上着を手に取ると
秋の深まりを肌で感じますね。

旅に出ると、澄んだ青空と風に揺れるススキ、赤や黄に
色づく木々が心を和ませてくれます。
ぜひ、この秋も心豊かな時間をお過ごしください



神掌祭 (かんなめさい)

[10月15日～17日]
伊勢神宮で新米を奉る大祭。
五穀豊穰に感謝を捧げます

- ・日本に神社の中でも特別な由緒を持つ祭典
- ・新穀を天照大神へ奉り、国家安泰を祈る
- ・豊作に感謝を表す日本最古の収穫祭

秋の実りに感謝しながら、自然の恵みを改めて
大切に感じる行事です



10月の豆知識 衣替えの歴史

- ・平安時代から始まった習わし
- ・季節に応じて衣服を替えることで心身の調和をとる
- ・現代では6月と10月に行うのが一般的



中秋の名月【10月6日】

秋風に揺れるススキとともに、夜空に輝く満月を楽しむ日

- ・旧暦8月15日に見られるお月見
- ・「芋名月」とも呼ばれ、里芋を供える風習も…
- ・秋の収穫を祈り、家族で月を愛でる大切な時間

澄みわたる夜空に浮かぶ月を眺めながら、秋の豊かさを
感じましょう



秋を楽しむひととき



【10月31日】



古代ケルトの収穫祭が起源とされるお祭りで、
悪霊を追い払う意味を持ちます。

- ・秋の収穫を祝う伝統行事
- ・かぼちゃのランタン「ジャック・オーランタン」が象徴
- ・現代では仮装やお菓子交換で楽しむイベント

子どもから大人まで、笑顔で楽しめる秋のイベントですね。



実りの秋、伝統行事や季節の行事を通して
心温まる10月をお過ごしください



神無月と神有月 ～神々が集う出雲～

10月は旧暦で「神無月」と呼ばれています。
全国の神々が出雲大社へ集まるため、
地元を離れることから「神無月」と
言われるようになりました。

出雲大社の正式名称は**いずもおおやしろ**と言います



出雲大社

出雲大社は縁結びの神様である大国主大神を祀っており、
毎年「神在月」には全国の神々が集まり、縁結びの会議(神議り)が行われる
と言われています。このため、出雲地方では旧暦10月を「神無月」ではなく
「神在月」と呼びます。この時期、出雲大社では「神在祭」が執り行われ、
多くの参拝者で賑わいます

拝殿は1963年に新築されたもので、
戦後最大の木造神社建築と言われており、
高さは12.9メートルもあります。

本殿は「大社造り」という日本最古の神社建築様式で
建てられていて、国宝に指定されています

神楽殿にある日本最大級の注連縄(長さ13・5メートル、太さは最大8メートル、重さ4・4トン)

ちなみに、大注連縄で有名な神社は福岡県福津市にある、落ち行く夕日で有名な「宮地嶽神社」(長さ11メートル、重さ3トン)と
茨城県笠間市にある「常陸国出雲大社」(長さ16メートル、重さ6トン)です。

常陸国出雲大社は平成にできた新しい神社ですが、こちらは「いずもおおやしろ」ではなく「いずもたいしゃ」と言います。
注連縄は「左本右末」という、多くの注連縄の向きとは逆になっていますが、これは通常の右上位というのが出雲大社では
左上位(神様から見て右側とも)になっているからだそうです(o^ー^o)コ♥



全国の神々が集う神秘の地・出雲

この秋、神話のふるさとへ思いを馳せてみませんか

神話のふるさと

奈良時代に書かれた「古事記」では、神々の物語の3分の1が出雲地方を舞台にしています。
そのため、市内には「古事記」や「日本書紀」、「出雲国風土記」など、
神話にまつわる場所がたくさんあり、「神話のふるさと」として広く知られています。

稲佐の浜は出雲大社の祭神である大国主大神が、高天原から派遣された建御雷神と国譲りの交渉をした
神話の舞台としても知られています。浜から約50メートル山手にある屏風を立てたような岩(屏風岩)の
陰が、その話し合いの会場だったそうです。

「出雲国風土記」に記された「国引き神話」では、稲佐の浜から南へ続く島根半島西部の海岸が、
島根半島と今の三瓶山をつないだ綱だともいわれています。

この近くにある「神迎の道」という通りをご存知でしょうか。

全国の神様を迎える稲佐の浜から出雲大社への道のりは、古くから地元の人々にとって神聖な地として
大事にされてきました。普段は地元住民に欠かせない生活道路ですが、旧暦10月10日には一変。

一帯にしめ縄が張られ、神々がお通りになる時間帯には、家々の明かりが消え静寂に包まれてゆきます。

住民は声を出したり、音を出したりせず、道の両側に並び拝礼をして神様をお迎えします。

その昔は、神様と目を合わせないように家の中からそっとお迎えされていたそうです。

そんな由緒ある道を、後世や地区外の人たちにも知ってもらおうと、2004年から沿道の有志らが取り組みを
スタート。「神迎の道」と名付け、環境整備や文化伝承に努めています。地元に残る「禊の風習」で使う竹筒に
花を飾ったおもてなしや、通りの魅力を発信して活動を続けています。

稲佐の浜とは

稲佐の浜は、島根県出雲市大社町にある、南北約10kmにわたる
美しい砂浜です。出雲大社の西約1kmに位置しており、
「日本の渚百選」にも選ばれています。弁天島という小さな島が
あり、その岩上には豊玉姫命を祀る小さな祠があります。
夕日の景勝地としても知られており、美しい夕日を眺めに
多くの観光客が訪れます。

神々の国 出雲 ～新たな出会いと感動の旅～

歴史・自然・美・温泉…出雲の旅は心に刻まれる感動の連続です



松江城

国宝に指定された威風堂々の城
堀川めぐりで城下町散策も
楽しめます



宍道湖

日本夕陽百選に選ばれた
絶景。旅のひとつに
心を染める黄金の湖



玉造温泉

美肌の湯として名高い名湯。
出雲神話の里で心も身体も
癒されます



足立美術館

米国誌で日本一の庭園に
選ばれ続ける絶景美。
横山大観コレクションも必見



日御碕

日本海に面した美しい岬。
大山隠岐国立公園の
一部として、豊かな自然と
歴史的な建造物が魅力



八重垣神社(鏡の池)

八重垣神社の鏡の池は、縁結び
のパワースポットとして知られ
る神秘的な池
縁結び占いを体験できます。

神有月の出雲路、心癒される旅

🌸 出雲路の秋の風物詩

出雲路の秋は、美しい自然の移ろいと、神々の集う神秘的な雰囲気魅力です。

🌾 黄金色に輝く田園風景

収穫の時期を迎える稲穂が黄金色に輝き、豊かな田園風景が
広がります。刈り取りが済んだ田んぼは、また違った趣を見せてくれるでしょう。

🍁 紅葉と冷たい空気

10月上旬から徐々に、秋が深まるにつれて、出雲の山々も紅葉に彩られます。
少しひんやりとした空気の中で、色鮮やかな木々を眺めるのは、心洗われる体験になるはずです。



出雲平野・築地松の風景

「築地松」とは、出雲地方の屋敷の主に西側と北側に植えられ、
一定の高さに整然と刈り込まれた黒松の屋敷林。

柔らかな土地を安定させると共に強い季節風を防いでいます。

島根県出雲地方の築地松と散居景観の織り成す景観は、
まさしくこの地方独特の豊かな農村散居景観で、全国に誇り得る貴重な
資産と言えるものです。

旅で出会うご当地の味



出雲そば
出雲名物の割子そば
香り高いそばを三段重ね



宍道湖名産のしじみ
滋味あふれるしじみ汁は旅のご馳走

松江和菓子
茶の湯文化が息づく松江
和菓子は芸術そのもの

出雲ぜんざい
ぜんざい発祥の地とされる島根県
出雲市で親しまれている伝統的な
和スイーツで、縁起の良い紅白の
お餅が入っているのが特徴

風の色が変わるとき…短い秋だからこそ、一瞬が永遠になる

夏の強い日ざしがやわらぎ、風の色が少しずつ秋へと変わってきました。
けれども秋は、春と同じくほんのわずかな時間だけ私たちの前に姿を見せて、
すぐに冬へと移ろっていきます。

短いからこそ、稲穂の黄金や、野に咲くコスモス、夕暮れに染まる茜空…
そのひとつひとつが、いっそう鮮やかに心に残るのでしょう

「今、この瞬間に出会えた秋を大切に…」

そんな思いを胸に、どうぞ皆さまも、この短い季節の物語を楽しんでいただければ幸いです。

実りの季節・秋

山や畑からは栗やかぼちゃが届けられ、食卓にはきのこや秋刀魚が並びます。

どれも、この季節にしか味わえない自然からの贈り物

ほっくりと甘い栗はスイーツに、やさしい風味のかぼちゃは心を温める料理に…

香り高いきのこは秋の森を思わせ、脂ののった秋刀魚は焼きたての香ばしさが格別です。

秋は実りの宝箱

森から、畑から、海から…短い季節にだけ出会える旬の味を、
心ゆくまでたのしみたいですね



ふんわり丸い姿が可愛いコキアは、季節とともに表情を変える植物…
夏には鮮やかな緑色、そして秋には一面を染める紅色へと姿を変え、
訪れる人を楽しませてくれます。

赤く色づいた丘を歩けば、まるで秋の中に抱かれているような心地に。
その景色は、どこか懐かしく、温もりを感じさせてくれます。

全国にはいくつもの名所があります。

代表的なのは茨城県の国営ひたち海浜公園

みはらしの丘に広がるコキアの紅葉は圧巻で、空と海とのコントラストも見事です。

また山梨県・河口湖畔では富士山を背景に真っ赤なコキアが湖畔を彩り、
まさに秋の絶景がひろがります。

短い秋のひとつときに会えるこの光景は、心に残る旅の彩りとなるでしょう